

3 / 15 (火) の発表


はじめよう、つづけよう。

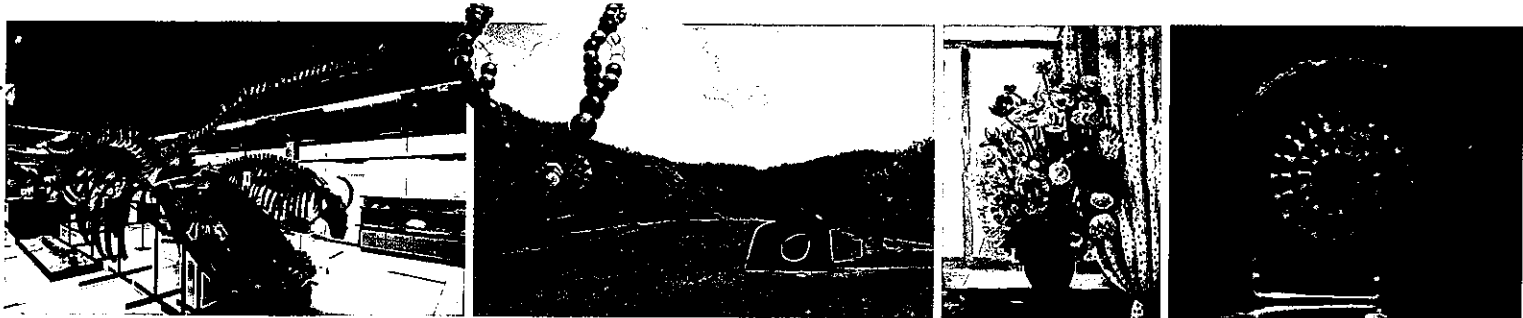
「北海道スタイル」



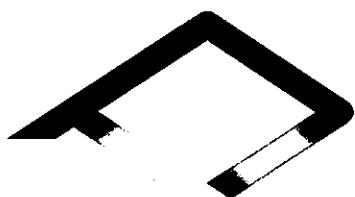
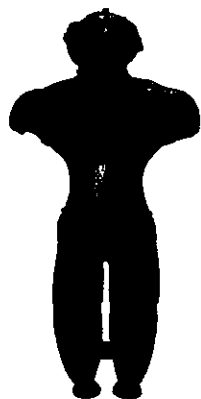
～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 3月 15日 (火) 15時00分

発表項目 (行事名)	「北海道デジタルミュージアム」の公開について														
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者													
		発表場所													
概要	<p>道では、北海道の「知の入口」として、博物館や美術館等の情報を多言語かつ包括的に発信する「北海道デジタルミュージアム」の運用を3月15日(火)より開始しました。</p> <p>北海道内の博物館や美術館等の施設情報や、収蔵されている遺物、化石、絵画、彫刻など資料・作品を集約、デジタル化し、その魅力を発信する横断検索ポータルサイトですので是非ご活用ください。</p> <p>1 掲載情報</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>掲載数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設情報</td> <td>施設概要や基本情報、紹介動画 など</td> <td>113施設</td> </tr> <tr> <td>資料・作品情報</td> <td>解説文や3Dデータ(一部資料) など</td> <td>1,755品</td> </tr> <tr> <td>コンテンツ</td> <td>周遊ルートや取組紹介 など</td> <td>8種類</td> </tr> </tbody> </table> <p>※掲載数は3月15日現在</p> <p>2 掲載施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北海道博物館等道立施設のほか、道内にある博物館や美術館など</li> </ul> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>掲載内容については順次、追加・更新します。</li> <li>URL: <a href="https://hokkaido-digital-museum.jp">https://hokkaido-digital-museum.jp</a></li> </ul> 			区分	内容	掲載数	施設情報	施設概要や基本情報、紹介動画 など	113施設	資料・作品情報	解説文や3Dデータ(一部資料) など	1,755品	コンテンツ	周遊ルートや取組紹介 など	8種類
区分	内容	掲載数													
施設情報	施設概要や基本情報、紹介動画 など	113施設													
資料・作品情報	解説文や3Dデータ(一部資料) など	1,755品													
コンテンツ	周遊ルートや取組紹介 など	8種類													
報道(取材)に当たってのお願い	広く道民にPRするため、積極的な報道・周知についてよろしくお願ひします。														
他のクラブとの関係	同時配付														
	同時レク														
担当 (連絡先)	環境生活部文化局文化振興課文化振興係(担当者:課長補佐 藤井) TEL(ダイヤルイン)011-204-5215(内線24-403)														



北海道の『知の入口』開設



HOKKAIDO DIGITAL MUSEUM



# 北海道デジタルミュージアム 2022 SITE OPEN

北海道デジタルミュージアムとは、北海道内にある博物館や美術館などの施設情報や、そこに収蔵されている遺物、化石、絵画、彫刻など資料・作品を集約、デジタル化し、その魅力を発信する横断検索ポータルサイトです。3Dモデリングデータも掲載しています。

上段左からヌマカキギョウはか(沼田化石体験館)・シトキマサイ(苫小牧市美術館)・妙筆(安田県彫刻美術館アルテピアッツァ美咲)・キスリング《花束》(1928年制作、小樽芸術村蔵)・黄鉄鉱化したアンモナイト化石(地団と鉱石の山の手博物館)、中段左から四宝 中空土偶(函館市教育委員会提供)・動物形土製品(千歳市埋蔵文化財センター)、下段左からカムイサウルス(ぐかわ町特別博物館)・神田日録(函室口)(1966年制作、神田日勝記念美術館蔵) (画像上)・世界最大の油彩画(太陽の森ディマンショ美術館) (画像下)・本郷路(遙かなる母子像)(1979年制作、本郷新記念札幌彫刻美術館蔵)・折間風次郎のカバラミブ複製(八雲町郷土資料館)

ご利用手順

- 1 スマートフォンで二次元コードの読み取り、もしくはインターネットで「北海道デジタルミュージアム」検索
- 2 サイト内にある資料・作品を自由に閲覧ができます

